

鶴見教会の信徒の皆さま、 主日のミサ再開にあたってのお願い

十 聖霊降臨のお喜びを申し上げます。

5月27日に、教会連絡網を通してご確認のことと思いますが、鶴見教会は、新型コロナウイルス感染症拡大予防のための政府による緊急事態宣言の解除は、決して「安全宣言」ではないことを肝に命じて、**6月7日(日)より主日のミサを再開**することにしました。(週日のミサは当面修道院のミサとして非公開とします。)

主日のミサ再開にあたり、今後も再感染拡大予防のため、特に教会が集団感染(クラスター)の発生源とならないよう十分な配慮、対策が必要です。鶴見教会役員会によって下記のことを決定し、主任司祭の承認をもって、皆さまにお知らせします。

神さまからいただいた賜物である「すべての人のいのちを守り、大切にする」ために、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

記

- 6月7日(日)より、ABC地区とDEF地区で、参加とする。(6月、7月)
 - ・ABC地区⇒6/7、6/21、7/5、7/19
 - ・DEF地区⇒6/14、6/28、7/12、7/26(8月以降は教会ニュースを通してお知らせします)
土曜日の午後5時(主日のミサ)は当面の間ありません。(安全確保ができないため)
- 体調不良の場合(熱がある、咳が出る、体力に自信がない等)は、自粛する。**従来から、**体調不良の場合は主日のミサにあずかる義務は免除されますので、ご安心ください。**
- ミサの時間は9時30分ですので、**教会の解錠(時刻)は午前9時です。(くれぐれも早く来ないでください)**
- 教会玄関にて、**検温、その後、氏名、地区、連絡先(住所あるいは電話)を用紙に記入。**
37度以上の発熱の場合、ミサの参加はできません。(筆記用具を各自持参ください)
- 聖堂入り口にて、**ミサ献金、月定献金を指定の献金箱に入れて、手の消毒を済ませて**から聖堂に入ってください。
- 注意事項
 - ①必ずマスク着用
 - ②「聖書と典礼」、「教会ニュース」は、各自手にしましたら、もとに戻さず、持ち帰る
 - ③しばらく、聖歌は歌いません。共用の聖歌集、祈りの本は使わない。
 - ④聖体拝領は、中央にて、二列で、間隔をおいて並ぶ。
 - ⑤密閉を避けるため、窓を開放するため、冷房を入れない場合があるため、各自で対策を考える(保冷剤など)
 - ⑥ミサ後、教会内で集まり話をしたり、飲食を共にしない。
ミサ後、担当者によって聖堂椅子、教室、階段、トイレの消毒を行ないますので、ご理解とご協力をお願い致します。
感染拡大予防のため各教会が工夫・努力しております。**他の教区、教会へのミサ参加はくれぐれもしないでください。**

尚、3月から5月までの月定献金、維持費、ミサ献金などの問い合わせが多数ありました。各自、3か月間それぞれに保有して下さっていることと思います。喜びのうちにささげていただけますようお願い致します。

再び、共に祈りをささげる喜びをする日を心から待ち望みます。それまで続けて、日本の司教様方が認可した「新型コロナウイルス感染症に苦しむ世界のための祈り」を共に祈ってください。

いつくしみ深い神さまの祝福を皆さまの上にお祈り申し上げるとともに、平和のうちに共に神さまへの賛美をささげる日がきますように、アトメントの聖母と鶴見教会の保護者聖ヨゼフの取り次ぎをお祈りいたします。

主任司祭
ヨゼフ平松達美、SA